

認知症サポーター養成講座『計画・実施・報告の流れ』

① 計画を立てる

対象者に対して講座開催に向けた働きかけをする
対象者と相談して養成講座の計画を立てる
◎事務局から講師派遣の依頼をすることもあります。
※養成講座の具体的な内容について、対象者と検討したうえで、計画を立ててください。
基本カリキュラムに沿っていれば、受講者の構成に合わせたアレンジが可能です。

② 計画書の提出

開催日の1か月前～2週間前までに、開催計画書を原則Eメールで提出
※開催日直前になる場合には、教材などの不足がある可能性がありますので、事前にご相談ください。
※DVDは他講座と重なる等で貸し出しできない場合もあります。
※講座の構成が標準カリキュラムに沿っていないと、全国キャラバン・メイト連絡協議会の承認を得られず、認知症サポーター養成講座と認められない場合があります。ご注意ください。(参考資料あり)

③ 教材・カードの受け取り

養成講座に必要な標準教材・認知症サポーターカード・アンケート(集計含)
・DVD(使用の場合)を倉敷市健康長寿課地域包括ケア推進室へ取りに来てください。
※人数分を用意しますので、不足が無いかを、取りに来られたときに確認してもらいます。

④ 講座の実施

養成講座を実施する。
※当日の運営は、受講者とキャラバン・メイトで行ってください。

⑤ 報告書の提出

講座終了後、速やかに「実施報告書」・「アンケートまとめ」・「独自に作成した資料(作成した場合)」をEメールで提出してください
※受講者の性別・年代ごとの受講者数、受講者の感想が報告に必要です。
必ず確認してください。
※既に受講していた方へは教材は提供できません。
(過去に受講したことがある方については、受講は可能ですが、冊子の配布できません
認知症サポーターカードについては、2回目以上の受講であっても配布可能です。)
※余った標準教材とサポーターカードは、終了後できるだけ速やかに返却願います。

■計画書・報告書等の各種様式は、倉敷市健康長寿課地域包括ケア推進室のホームページよりダウンロードできます。【URL】<http://www.city.kurashiki.okayama.jp/29843.htm>

【相談・問い合わせ先】〒710-8565 倉敷市西中新田640

倉敷市健康長寿課地域包括ケア推進室 小幡・小野(翔)

TEL 086-426-3417 FAX 086-422-2016

Eメール wlfjsc@city.kurashiki.okayama.jp

認知症サポーター養成講座対象者(住民・職域等)

小・中学校・企業・基幹公民館等

講座開催の働きかけ

講座開催の依頼

講座開催の働きかけ

講座開催の依頼

キャラバン・メイト

講師依頼

事務局
(地域包括ケア推進室)

計画書の提出
(開催日の1ヶ月前～2週間前まで)
必要物品、資料等の準備

計画書の受理
全国キャラバン・メイト連絡協議会へ提出
教材・オレンジリングの準備

教材・サポーターカード・アンケートの受け取り

教材・サポーターカード・アンケートの配

講座を開催

報告書・アンケートまとめ
独自に作成した資料(作成した場合)の提出
余りの教材・サポーターカード等の返却

報告書の受理
全国キャラバン・メイト連絡協議会へ提出
教材の受け取り